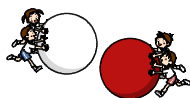


「秋」本番、「秋」を満喫する

さて、深まる秋を楽しむ季節となりました。秋と言えば「〇〇の秋」といろんな秋を連想し、何をするのも絶好の季節です。これからいろんな伊香具小の秋を充実させ、子どもたちの意欲と関心を高めながら、子どもたちに様々な力をつけていきたいと思えます。学習、生活両面で「実りの秋」「収穫の秋」「充実の秋」となりますよう職員一同力を合わせて頑張っていきたいと思います。今後ともご支援・ご協力をお願いします。



15日に予定していました運動会は、秋雨前線の影響で翌日16日に延期しました。16日も、夜半までの雨で運動場には一部水たまりができていましたが、保護者やPTA役員の皆様がスポンジで水取りをしてくださりましたので、早く準備が整い、ほぼ予定通りに開会式をすることができました。午後に少し雨が降り中断がありましたが、予定していたプログラムを全て無事終えることができました。ご協力、誠にありがとうございました。

今年のスローガンは、『全力笑顔の伊香具っ子！ 44人のShow Time』でした。子どもたちは、「朝の10分練習」や「アピールタイム」、「よさこいソーラン」など、体育の時間以外にも、6年生を中心に自主的に練習に取り組み、一生懸命頑張ってきました。そして、成果を発揮するため、全力で競技や演技に取り組みました。子どもたちにとって、まさに晴れ舞台となった運動会でした。

保護者や地域の皆様には、温かなご声援と拍手を送ってくださりありがとうございました。子どもたちも思い出に残る楽しい運動会となりました。

■天気にも悩まされました

今年は、台風や秋雨前線の影響で、2学期が始まってから運動会まで雨が降る日が多く、全校での練習や運動場での練習が十分にできず大変苦労しました。本来なら外でする入場行進や開閉会式の練習も体育館で実施することになりました。運動会を予定していた15日も雨で延期、運動会を実施した16日も朝と昼に雨に見舞われ途中競技を中断することもありました。今年は天気にも恵まれず、運動会までに晴れた日はわずか数日だけでした。

■みんなで作りあげた運動会

外で練習できない分、大会スローガンの看板やチームの旗、色別チームの看板づくりに各学年手分けをして取り組みました。スローガンの看板は5・6年生が、色ごとの看板は3・4年生が作りしました。各色の旗は、リーダーの6年生が作成し、メンバーの名前を入れて完成しました。



給食センターが新しくなりました

2学期の給食が8月30日から始まりました。2学期から学校給食は、高月町に新設されました「長浜北部学校給食センター」で調理され学校に届きます。8月30日の新センター初日のメニューは、わかめご飯、鶏の照り焼き、キャベツのタルタルサラダ、じゃがいもの味噌汁、牛乳でした。食器類が、新しいものに取り替えられ、以前よりずいぶんと軽くなり、取り扱いが楽になりました。子どもたちは、「美味しい給食だった」「新しい食器でうれしい」と、話していました。



台風 21 号対策

中央審査

FBCの地方審査・中央審査

FBC（フラワーブラボーコンクール）の地方審査（長浜・米原地区）が9月3日（月）にありました。今年の夏は、猛暑を越す酷暑でした。その上、大雨や台風の襲来と花の生育にとっては大変厳しい環境でしたが、毎日



9月26日の花壇

の丁寧な水やりや除草などのお世話の結果、見事地方審査を通過し、翌週実施される中央審査（県内全体）を受けることになりました。これは平成23年以來のことです。

しかし、翌4日に、観測史上最大風速の台風21号が襲来しました。トタンで囲み、支柱を何本もさして、万全の台風対策をしましたが、予想以上の風が吹き荒れ、丹精を込めて育ててきた花に襲いかかりました。花は、風が吹いた方向に大きく傾き、一部は折れたり、曲がったりしてしまいました。

10月の予定

- 1日（月） 全校朝会
- 2日（火） 2・3年ビッグ社会見学
- 3日（水） 6年木之本中部活動体験
- 4日（木） 委員会活動
- 9日（火） 5・6年市陸上記録会
- 10日（水） 市陸上記録会予備日
- 11日（木） 祖父母参観
就学時健康診断
- 13日（土） よっといデー（焼き芋）
- 17日（水） 1・2年校外学習
- 18日（木） クラブ
- 20日（土） 土曜授業「よっといデー」
- 22日（月） 5・6年赤ちゃん訪問
- 25日（木） クラブ
- 28日（日） 己高庵紅葉茶会
- 30日（火） 中村小学校交流

その後、12日の中央審査まで懸命に復旧に努めました。傾いた花は、また上に真っ直ぐの伸び始め、一生懸命生長し続け、12日に無事中央審査を受けることができました。環境図書委員会の5人も一生懸命花壇の説明をしました。

審査結果は、まだ連絡がありませんが、小さな種から育てた花が、大きく生長し美しい花を咲かせ、台風の強い風にも耐えて咲き続けている様子に自然の素晴らしさを子どもたちも感じ取ってくれたことだと思います。

※中央審査は県内の各地域から選抜された14校で行われました。

☆9月25日に中央審査の結果が学校に届き、**日本植物園協会賞（優秀賞）**を受賞しました。また、「大音なかよし花壇」が、校外花壇優秀賞をいただきました。

九月十六日に運動会が
無事になりました。一気には涼
しくなり、暑い夏が突如
と学校の裏や周りに咲き始め
赤い彼岸花が咲き始めま
した。この彼岸花を見る
と多くの人は新美南吉の
『ごんぎつね』の話を思
い出すそうです。私も同
じように『ごんぎつね』
の話を思い出します。出
す理由は、場面の挿絵と、
「ごんぎつね」の挿絵は、ひ
ろくが、赤いきれいな
にぎつねの記述のイン
パクトの強さからではな
いでしょうか。この『ご
んぎつね』の話は、昭和
三十年代には国語の教科
書に採用され、三十年ほ
ど前から小学四年生の
国語の教科書全てに掲載
されています。私も、小
学校の時に習った『ごん
ぎつね』の話をよく覚え
ています。■彼岸花は別
名「曼珠沙華」（マンジュ
シャグ）ともいわれます。
こちらの方ですと、私た
ちは、山口
百恵さん
の「曼珠
沙華」の
歌を思っ
ます。

